

2 府中市都市計画に関する基本的な方針(府中市都市計画マスタープラン) : 平成22年3月策定

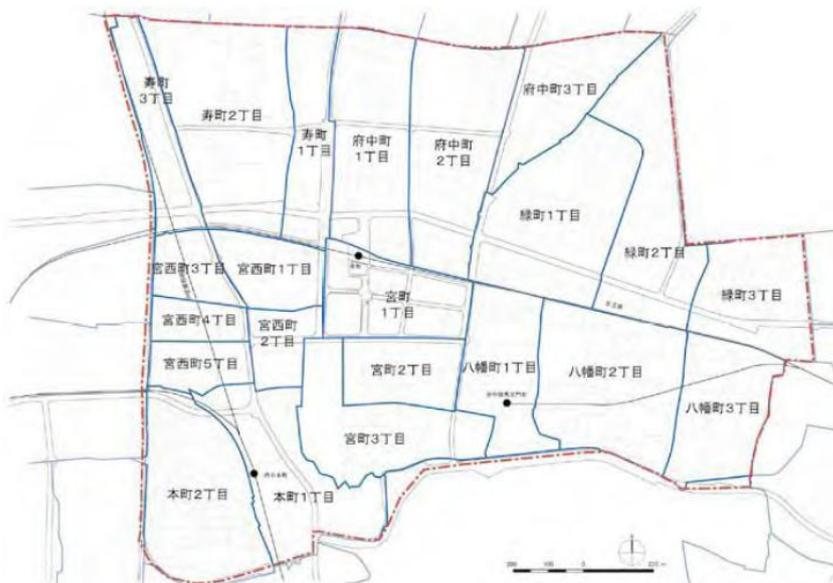
(1) まちづくり方針 (全体構想)

拠点の整備方針(中心拠点)

- ・本市の魅力と広域的な拠点性を高めるため、府中駅周辺地区を「中心拠点」と位置づけ、「馬場大門のケヤキ並木」と調和した、商業、業務及びサービス機能を中心としたにぎわいのある都市機能の集約を図ります。

(2) 地域別まちづくり方針 (地域別構想) — 8つの地域に区分 (府中駅周辺は第4地域)

■第4地域の範囲



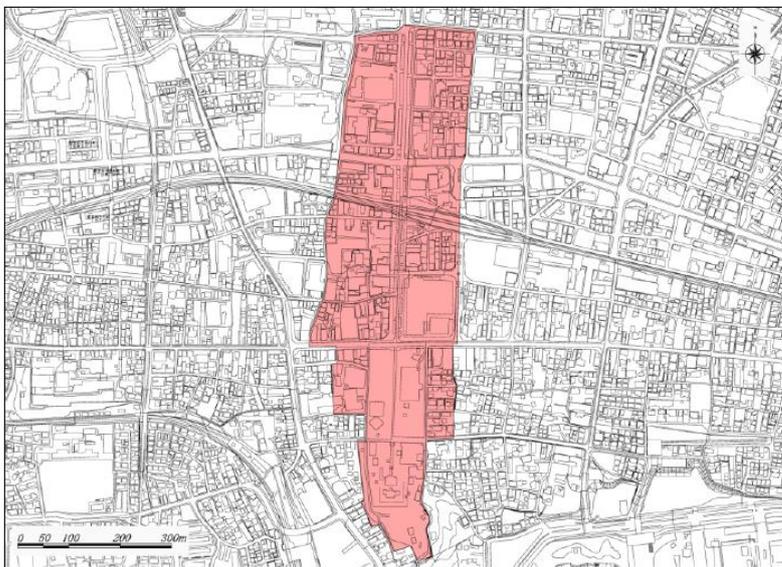
■地域の将来像及びまちづくりの目標

- ①大國魂神社・けやき並木・武蔵国府跡を核とした歴史と風格のあるまち
- ②中心拠点としてのにぎわいのあるまち
- ③災害に強いまち

3 府中市景観計画：平成20年4月策定

- (1) 基本理念 — 美しい風格のある、府中らしい良好な景観をつくるために、
- 居心地のよい生活環境があるまち
 - 府中らしい自然や緑のあるまち
 - 歴史や文化の奥行きを感じさせるまち
- をめざして、景観作りを進めます。
- (2) 景観形成推進地区 — 5つの地区を定める
- ・大國魂神社・けやき並木周辺景観形成推進地区

■対象範囲



- 景観形成の方針 — 大國魂神社とけやき並木は府中のシンボルであり、周辺には武蔵国衙跡など大変重要な歴史的資源があります。これらの資源を生かした府中駅周辺の景観づくりを進めます。
- 府中駅周辺などの業務施設や公共公益施設が集まる市街地では、商業地のにぎわいを連続させるとともに、都市の顔として風格のある空間づくりを進めます。